

# 取扱説明書

## AC直結G13口金直管LED光源

(片側入力タイプ)

## 保管用

21.10

テス・ライティング 株式会社

### お客様へ

この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお使いください。  
器具の取付工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。  
一般の方の工事は、法律で禁止されています。  
この説明書を大切に保管して、器具お手入れの際にご利用ください。

工事店様へ 工事終了後、この説明書を保守の為、お客様に必ずお渡しください。

**警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因になる危険を示しています。 **禁止** **厳守**

- ① 施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。  
施工に不備があると **火災・感電の原因**となります。
- ① 配線する時は、照明の電源を落としてから作業を行ってください。 **感電・故障の原因**になります。
- ① 配線は記載してある接続で正しく配線してください。誤配線は、 **破損・感電の原因**になります。
- ① 蛍光灯器具の安定器を回避する工事(バイパス工事)を行ってください。蛍光灯安定器を持つ回路に直接接続してのご使用はできません。 **回路破損の原因**となります。
- ⊖ 表示された電源電圧(100/200V±6%)以外で使用しないでください。 **感電・漏電・火災の原因**になります。
- ⊖ バイパス工事の配線をする際は、電線に傷が付かないように注意してください。被覆の傷は、 **絶縁不良・漏電・火災・感電・故障の原因**になります。
- ⊖ 本体に水や油等がかかる場所に設置しないでください。 **火災・感電・故障の原因**になります。
- ⊖ 一般屋内器具専用となります。屋外や浴室など水気がある場所や湿気が多い場所で使用しないでください。 **故障・感電・漏電の原因**になります。
- ① 表示及び取扱説明書にしたがって、指定された直管LED光源を使用してください。指定以外の直管LED光源を使用すると、 **火災・故障の原因**になります。
- ⊖ 落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 **故障・破損の原因**になります。
- ⊖ 調光器(ライトコントロール)などで調光しないでください。 **不点灯・器具、調光器の故障、火災の原因**になります。
- ⊖ 蛍光灯器具のソケット部に劣化がある場合は、新しいソケットに交換後設置してください。  
ソケットの破損による **落下、接触不良による故障・火災の原因**になります。

**注意** 説明書中の「注意」は、物損及び人が傷害を負う原因になる危険を示します。 **禁止** **厳守**

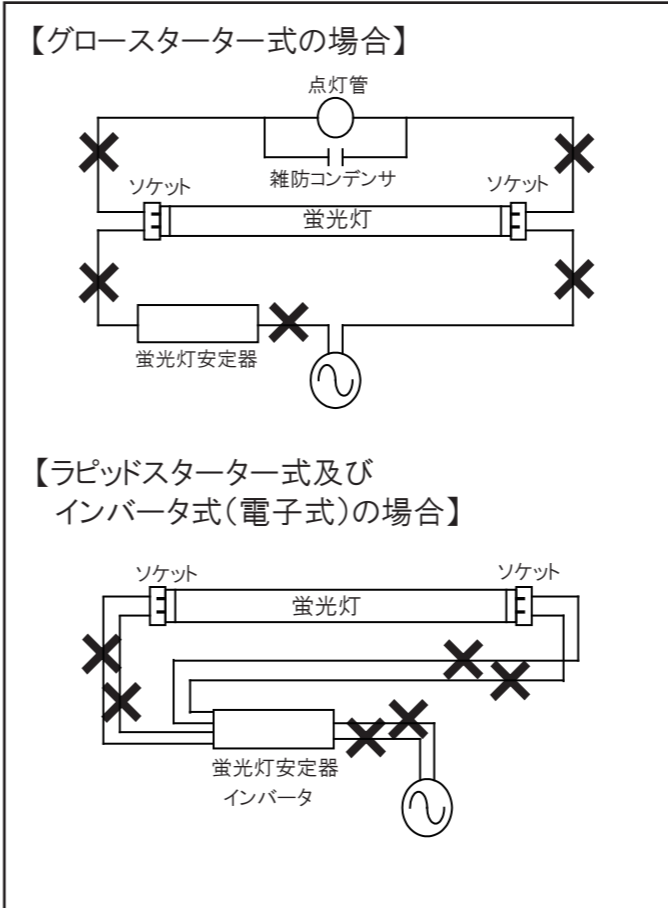
- ⊖ 直射日光の当たる場所、湿度の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。 **火災・感電・落下・サビの原因**となります。
  - ⊖ 周囲温度は5℃～35℃以外では使用しないでください。 **火災又はLED短寿命の原因**となります。
  - ⊖ 取付け面がクロス張りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。  
**サビや変色の原因**となります。
  - ⊖ 直管LED光源を直視しないでください。 **目を傷める恐れがあります。十分にご注意ください。**
  - ⊖ 器具に過度な力を加えないでください。過剰な力の加わる恐れのある箇所には取り付けしないでください。  
**器具破損の原因**となります。
- ※LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。  
※照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

### ■定格表 (入力電圧:100/200V 50/60Hz)

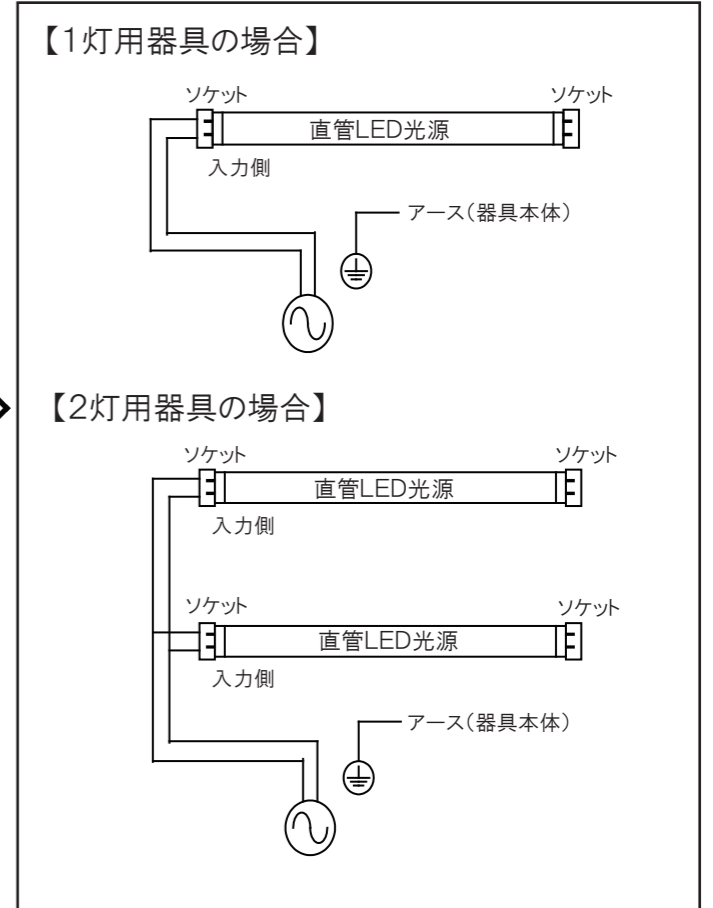
型番	形式	長さ	色温度	W数	LED光源光束	口金
LDF40L/16/22-A1	40W形	1198mm	3000K	16W	2200Lm	G13
LDF40N/16/23-A1	40W形	1198mm	5000K	16W	2300Lm	
LDF20L/8/11-A1	20W形	580mm	3000K	8W	1100Lm	
LDF20N/8/12-A1	20W形	580mm	5000K	8W	1200Lm	G13
LDF40N/17/27-B1	40W形	1198mm	5000K	17W	2700Lm	
LDF20N/7/12-B1	20W形	580mm	5000K	7W	1200Lm	

### ■バイパス工事の方法

●蛍光灯器具の結線図(バイパス工事前)・【図1】



●直管LED光源の結線図(バイパス工事後)・【図2】



### ■バイパス工事の手順

1. 設置工事は有資格者が建築基準法・消防法・電気設備技術基準・内線規程などの関連法規にしたがって正しく行ってください。
2. 工事の前に、必ずプレーカーを切り、電源を遮断してください。
3. 既存蛍光灯器具から蛍光灯を取り外し、配線部を覆う器具のカバーなどを取り外してください。
4. 既存の蛍光灯器具は、蛍光灯専用の安定器を使用しています。代表的な結線図を【図1】に示しますが、端子台・スイッチ・ヒューズ・バッテリーなどが組み込まれている場合があります。どのような回路になっているか、十分に確認してください。
5. ソケットや配線が古くなり、傷んでいないか確認してください。損傷のおそれのある場合は、交換してください。又、ソケット・端子台等の配線部品の定格仕様を確認して、直管LED光源の仕様をうわまることを確認してください。
6. 【図1】で「X」で示した配線を切断します。
7. 【図2】に示すように、ソケットを接続してください。ソケットの配線は、片側のソケットと接続して下さい
8. 200Vで使用するなどアースが必要な場合については、器具本体よりアースを取ってください。
9. 器具のカバーなどを元の状態にもどし、入力側のソケットに直管LED光源の入力側を合わせて取り付けしてください。直管LED光源が確実に取り付けられていることを確認した後、電源を入れて、異常なく点灯することを確認してください。
10. 工事完了後、誤使用防止の為に、LED化改造工事の記録に工事事業者名・改造年月日を記入の上、シールを光源近傍の表から見える場所(反射板等)に貼り付けてください。又、改造器具用の器具回路図シールを貼り付けてください。

### 器具貼付シール 記入例:

LED化改造工事の記録	テス・ライティング株式会社	A02
適合LED光源: LDF40L(N)/16/22(23)-A1	定格電圧/消費電力: 100/200V(50/60Hz): 16w	
警告: この器具はLED光源用に改造されています。火災の恐れあり。蛍光灯は使用できません。		
工事事業者名:	○×電気	
改造年月日:	202×年 10月 1×日	

器具回路図(光源の接続は下記片給電仕様)	
入力(銘板側)	無通電側
入力: AC100/200V(50/60Hz) (200V接続時はアース施工の事)	
注意: ユーザーによる光源の交換はできません	